

第41期執行委員会

「*Plu be ...*」

我々第41期執行委員会は、学友5500分の1として広島修道大学の明るい明日を創造し、学友と「共に」理想の実現のため、歩んでいきたいと思ひます。



執行委員長	三戸田 秀 和
書記局長	村 田 良 二
次長	沖 直 美
会計局長	上 田 義 博
次長	登 川 美 香
文化局長	細 田 伸 也
厚生局長	春 名 智 光
次長	沖 朋 子

執行委員長

突然ですが、あなたは何故この広島修道大学を選んだのですか？ 偏差値の関係で？ 学びたい学部があったから？ 校風に魅かれて？ 家に近かったから？ 人それぞれ様々な理由があると思います。しかし、その選んだ理由とこれから楽しく有意義な大学生活が送れるかどうかは直接結びつくとは限らない。きっかけにすぎない、と僕は考えます。大学生活をより楽しくより有意義に過ごすためには、自分自身で何か目標を見つけて動くしかありません。

そういった意味では、この大学を選んだアナタは幸運だったかもしれません。というのは、我が大学には全国でもそんなに数はない学友会という、大学から独立した機関があるからです。もし、あなたがおもしろくない、不便だ、もっとこんな風に変えたいという気持ちがあるなら、どんどん学友会本部にその意見を持って来て下さい。私たち執行委員会はあくまで執行機関ですので、みなさんの要望なしでは動くことはできません。

そして、こういった機関を利用するためにも、この『学友』をよく読んで、しっかり理解して下さい。せっかく便利な機関があっても、知らなければ利用することもできません。積極的に学友会の行事などに参加して、あなたの理想の大学に近づけていって下さい。そして、卒業する時には、大学ですごした4年間で自信を持って人に誇れるようになって下さい。



執行委員長

三戸田 秀 和
陸上競技部
商学部商業学科

書 記 局

書記局とは、学友会活動を行なうにあたって必要とされる学友と学内外の情勢を把握し、情報の収集と分析を行ない、その結果に基づいて活動方針をたて、行なわれた活動の結果を公開することで学友の意識の高揚を図ることを目的としたセクションです。

主な書記局の事業は以下の7項目です。

1 モニターなどを通じての学友に対する意識調査

学友会活動が学友の意見を反映したものになるよう学友に対してモニター、アンケートなど意識調査を行ないます。学友が学友会、学生生活に対してどのような意見を持っているのかを調査していきます。

2 他大学の学生自治会との連絡及び提携

他大学の状況、学生の意識等の情報を収集し、広い視野から修道大学の現状を考えていきます。

3 情勢分析、並びに学友会活動方針の立案

以上の1、2に基づき、学内外から総体的に修道大学を検証し、学友会活動を活性化していくための判断基準となるものを作成していきます。情勢分析により、学友会の方向性を検討し、活動方針を立てていきます。

4 情報公開、学友との意志疎通

学生大会、自治委員会等の場において、学友の意志が反映されやすくするため、情報公開を行ない、学友との意思の疎通を図っていきます。学友会機関誌『学友』、学友会通信『切磋琢磨』を発行し、情報公開を行ないます。

5 各種セミナー、講演会の主催

6 学友会所有の備品の貸出し、印刷機・コピー機等の使用窓口

7. 大学祭実行委員会、人権学習推進委員会、卒業アルバム製作委員会等の小委員会による学友会活動の充実

皆様のご協力を宜しくお願いします。



書記局長

村 田 良 二
天文研究会
法学部法律学科



書記局次長

沖 直 美
書道部
商学部管理科学科

会計局

会計局とは、学友会に経済的基盤を与えると共に、財務面の指導監査を行います。財務面に関しては、学友会費を使用する全てのサークルに対して会計帳簿と領収の監査や、サークル予算・遠征費の引き下ろし、大学祭費や卒業パーティー、学友会車両の維持費など学友会に関する全てのお金を管理し、毎月、公認会計士の方に監査して頂いています。また、サークルの帳簿では、会計局と監査役がチェックするという体制をとり、万全を期していますので、各サークルの会計責任者の方は間違いのないよう帳簿を作成するようお願いいたします。その際、わからないことがあれば会計局までお越し下さい。

次に、学友会の備品についてですが、学友会にはコピー機や印刷機、ファクシミリ、学友会車輛、その他の備品があり、会計局はそれらを管理し、貸出しを行っています。備品はすべて、学友の方ならどなたでも借りることができます。学友会の備品を借りたいときは、書記局が窓口となっていますので、気軽に学友会室に来てその旨を伝えて下さい。

最後になりますが、我々は学生生活を有意義なものにしていくために、学友会費が全学友に公平に還元されるよう、その使途を考えていく所存です。みなさんご協力をお願いいたします。



会計局長

上田 義博
準硬式野球部
商学部管理科学科



会計局次長

登川 美香
混声合唱団
人文学部英文学科

文 化 局

文化局は、学内における文化活動の発展・向上を目指し、その活動で得られた成果を広く社会に還元することを目的として活動しています。

現在、文化局には34のサークルが加盟しており、それぞれが個性豊かで多岐にわたる活動を行っています。しかし、サークル活動を行う上で様々な制約があるのも事実で、各人が十分満足のいく活動を行える状況であるとは言いきれません。文化局本部は、それらを改善し、より充実し、円滑にサークル活動を行えるように日々努めています。

また、大学側との関係においては、文化局会で出されたサークルからのさまざまな意見や要望を大学側に伝えたり、また施設面に関する充実・保全を図るように要望しています。そして、その一方で大学側からの意向も検討し、各サークルに伝えたりといわゆるパイプライン的役割も担っています。

さらに、文化局では学内文化を広く社会に還元するための事業を行っています。その一つが今年で13回目を迎える『春の文化祭典』です。これは中四国の大学が開催する学外イベントでも最大規模であり、学友の皆さんだけでなく、広く学外の皆さんにもご覧頂けるようにJR横川駅前にあります西区民文化センターを会場にし主としてホールでは様々なジャンルの音楽の演奏を行い、またギャラリーでは各サークルの芸術作品、日頃の研究成果を展示という形で表現しています。この事業を通じて文化局サークルの相互理解を図り、修大文化のさらに一層の発展を目標にしています。この他に、『学生文化論集』や文化局体育局合同通信誌『極(きわみ)』の発行も行っています。これらは各サークルの活動成果を活字や写真にして発表し、さらに『学生文化論集』については、各クラス・ゼミでの研究成果も盛り込んでいます。

学友の皆さん、このように文化局は、修大文化の高揚を目指し、学術文化運動の向上を働きかけると共に、日頃のサークル活動の成果を広くアピールし、文化の還元のための各種事業及び業務を行い日々精進しています。



文化局長

細 田 伸 也
天文研究会
法学部法律学科

体 育 局

学友会体育局は、修道大学の体育各分野の探究、学内体育の振興などを目的とする41のサークルを統括し、その各サークルの活動及び対外試合の後援、並びに体育局員相互の親睦、他大学との交流の促進をはかっています。

具体的にあげると、フラワーフェスティバルの大学対抗綱引き大会に参加し、また体育局の一大イベントである「修大球技王決定戦」を主催します。その他、体育関係の行事などにも協力し参加しています。

他には、文化局・体育局の共同機関誌「極」また広報紙「修大スポーツ」を発行し、学友の皆さんに、体育局各サークルの活動状況、戦績等を知って頂くと共に、体育局サークルの連帯感の向上をはかっております。これらの事業は体育局小委員会である「体育局幹事会」と連携し行なっています。

体育局では、どのサークルを訪れても新入生の皆さんを熱烈に歓迎してくれるでしょう。41のサークルの中に、必ずあなたが「これだ!」と思うものがあるはずです。この大学生活を悔いのないものにするためにも体育局サークルでスポーツに打ち込んでみませんか。

厚生局

皆さんは厚生局がどのような仕事をしている所か御存知でしょうか？厚生局は皆さんが大学生活を送るうえで、より良い環境を作り学業、サークル活動など日々の活動において支障をきたすことが無いようにすることを目的として活動しています。具体的には、食堂施設や購買部、食品部などに関わる問題、駐車場や交通安全・公共交通機関（路線バス・アストラムライン）のダイヤの改善など通学に関わる問題、ゴミの処理などの学内美化に関わる問題を扱っています。

厚生局の主催事業として、学内美化を推進していく為にC. B. C（キャンパスビューティーキャンペーン）、交通の安全を推進していく為に交通安全キャンペーンを行っています。また、厚生局の委員会として献血推進委員会が年4回の学内献血、毎週1回成分献血を行っています。

現在、学内には厚生局に関わる様々な問題がありますが、解決する為には学友一人ひとりの御意見と御協力が必要となります。何か気付いた事があればどんな小さなことでも私達にお伝え下さい。私達も皆さんが楽しく、過ごしやすい大学生活を送れるように頑張っていきます。よろしくお願いします。



厚生局長

春名智光
ゴルフ部
商学部商業学科



厚生局次長

沖朋子
書道部
商学部管理科学科